

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2022年2月）議事録

日時：2022年2月18日（金）午後5時30分～7時10分

場所：ZoomによるWeb会議

議長：鈴木政登理事長

出席者：鈴木政登理事長、

碓井外幸、西平賀昭各副理事長、

武政 徹常務理事、赤間高雄、井福裕俊、

太田 真、大野 誠、栗原 敏、後藤勝正、

小山勝弘、下光輝一、新開省二、須田和裕、

須永美歌子、竹森 重、田中喜代次、

中里浩一、永富良一、成田和穂、浜岡隆文、

前田清司、宮内 卓、和気秀文各理事、

井上 茂、清田 寛、定本朋子各監事、

加藤 公第76回大会長、

小橋 元第77回大会長

欠席者：宮川俊平理事、小林康孝監事

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（鈴木理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

2. 第19回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について（碓井学術委員長）

資料に基づき、日本学術振興会からの第19回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について説明があった。昨年度の体力医学会奨励賞受賞者を日本学術振興会賞受賞候補者として推薦することが提案され、審議の結果、承認された。

3. その他

1) 2023年度日本体力医学会の活動計画について（武政総務委員長）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年の第75回国民体育大会が中止され、2023年に延期された。しかし、第75回日本体力医学会大会はオンライン方式で開催されたことが報告された。第75回学会大会は既に終了しているが、2023年には役員改選があり、評議員会兼社員総会の開催は必須であるため、社員総会等を含め1日間だけのシンポジウム形式の学術集会の開催が提案された。これに対する種々の意見がでたが、開催までの期間が短く、予算の制限があるため、執行部提案の“シンポジウムを中心とした学術集会”の開催が承認され、理事長より早急に実行委員会を設置する旨、報告された。

2) 第78回日本体力医学会大会（佐賀）大会長候補者推薦について（武政総務委員長）

資料に基づき、佐賀大学教育学部学校教育課程教授の松山郁夫氏が第78回日本体力医学会大会（佐賀）の大会長に推薦され、審議の結果、承認された。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 編集委員会（後藤編集委員長）

資料に基づき、「JPFMSM」誌、「体力科学」誌の投稿・

掲載状況が報告された。

1. 「JPFMSM」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況 ＜投稿状況＞（2021年9月1日～2022年1月31日）

「JPFMSM」誌：新規投稿34編

（内海外5編、特集号6編含む）

1/31現在、審査中9編

※前年同期間：新規投稿21編（内海外2編）

「体力科学」誌：新規投稿27編（特集号5編含む）

1/31現在、審査中13編

※前年同期間：新規投稿17編

＜発行予定＞

「JPFMSM」誌

○Vol. 11, No. 2（2022年3月25日発行）

Regular Article 7編

○Vol. 11, No. 3（2022年5月25日発行）

【特集号】Review 2編、Short Review 3編、

Regular Article 2編

○Vol. 11, No. 4（2022年7月25日発行）

Regular Article 3編、

Short Communication 1編+（今後の受理論文）

「体力科学」誌

○Vol. 71, No. 2（2022年4月1日発行）

【特集号】総説5編

○Vol. 71, No. 3（2022年6月1日発行）

原著6編

○Vol. 71, No. 4（2022年8月1日発行）

原著1編+（今後の受理論文）

2. 掲載取り下げについて（2021年12月21日）

投稿受付番号 [JPFMSM-2021-049] で12/16のAccept後に12/20中国の著者より「掲載取り下げ」のメールがあり、取り下げを受理した。

2) スポーツ医学研修会委員会

（中里スポーツ医学研修会委員長）

現在の新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、2022年度のスポーツ医学研修会を中止することが決定された旨、報告があった。

3) 渉外委員会（永富渉外委員長）

資料に基づき、国内外学会との交流シンポジウム企画について、進捗状況が報告された。

2. 第76回（三重）大会の報告（加藤第76回大会長）

資料に基づき、第76回（三重）大会の決算報告と、公認会計士による監査が終了していることが報告された。

3. 第77回（栃木）大会の進捗状況（小橋第77回大会長）

資料に基づき、大会の準備状況について報告された。

会 期：2022年9月21日（水）～23日（金）

会 場：栃木県総合文化センター

4. その他

1) 会費自動引き落としについて（事務局）

昨年9月の定例理事会及び総会で承認された、会費の自動引き落としシステムの導入について、事務局より進捗状況と費用の説明があった。

2) 日本医学会発行の医学用語辞典電子版の利用について(事務局)

2月8日開催の日本医学会医学用語委員会(鈴木理事長出席)で報告された、医学用語辞典電子版の

利用について説明があった。この医学用語辞典web版の情報は、2012年2月2日に学会ホームページへ掲載していたが、再度、トップページの新着情報欄に掲載することが報告された。